

クビアカツヤカミキリから もも、すもも、うめ、さくらを守ろう！

■ クビアカツヤカミキリとは

もも、すもも、うめ、さくらなどの樹の内部を食い荒らし、枯らしてしまう
外来昆虫です

特定外来生物に指定されており、飼育や移動が規制されています
生きたまま持ち運ぶことは違法です

■ 被害状況

令和7年3月現在、和歌山県では県北部の8市町及び県中部の7市町で
被害が確認されています

県外では、愛知県、埼玉県、群馬県、東京都、大阪府、徳島県、栃木県、奈良県、
三重県、茨城県、神奈川県、兵庫県、京都府、千葉県で被害が確認されています

■ 被害の拡大を防ぐために

被害の拡大を防ぐために、早期発見、駆除が重要です

被害拡大防止のため、情報提供をお願いします！

成虫はその場で潰して
退治してください！



成虫

体長：2～4cm
成虫発生期：5月下旬～8月中旬
卵から1～3年で成虫になる
昼間に活動する

フラス（幼虫の排泄物と木くず）や成虫を見つけたら
最寄りの振興局等に連絡して下さい



ミンチ状のフラス

幼虫はバラ科の樹木（生木）の内部を食害し、枯死させる
樹から特徴的なミンチ状のフラスを排出
幼虫の主な活動時期：3月下旬～10月
幼虫の越冬時期：11月～3月



株元に溜まったフラス

和歌山県

＜農地＞ 農林水産部 農業生産局 鳥獣害対策課
＜森林＞ 農林水産部 森林林業局 森林整備課
＜公園等＞ 環境生活部 環境政策局 自然環境課

TEL：073-441-2905
TEL：073-441-2981
TEL：073-441-2779

クビアカ情報



クビアカツヤカミキリの特徴



若齢幼虫のフラス 枝の上部から排出したフラス

幼虫

成虫♂ ♀

産卵から2年で羽化する場合の生活環

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
成虫													
産卵													
幼虫	1年目												
	2年目												
	3年目												

春になると
幼虫は摂食を再開

孵化

樹木内で越冬

活動
休止期

活動
休止期

蛹

羽化

被害拡大防止対策

早期発見

- 早期発見の観点から定期的に巡視を行い、樹幹から排出されるフラスの有無等を確認

成虫の防除（5月下旬～8月）

- 主に幹や枝を狙って登録のある農薬を散布
- 見つけ次第、捕殺

幼虫の防除（3月下旬～11月）

- 太めの針金等で、食入孔の中のフラスをかき出し、幼虫を刺殺し、スプレー 缶型の農薬を噴射

被害樹の伐採・抜根（9月～翌年4月下旬）

- 伐採樹は破砕あるいは焼却処分（枝などが落下しないよう、覆いをかけて運搬）

成虫の飛散防止（成虫活動期：5月下旬～8月）

- 被害樹のフラス排出部の約50cm上部から地面まで4mm目合いのネットを2重に被覆
- ネット被覆後は定期的に見回り、ネット内の成虫を捕殺



被害樹へのネット被覆

フラスや成虫を見つけたら最寄りの振興局に連絡して下さい

発見場所	通報先(電話番号)						
	振興局	農地		森林		その他(学校関係除く)	
和歌山市、海南市、海草郡	海草	農業水産振興課	073-441-3378	林務課	073-441-3366	衛生環境課	073-483-8825
紀の川市、岩出市	那賀		0736-61-0025		0736-61-0015		0736-61-0022
橋本市、伊都郡	伊都		0736-33-4930		0736-33-4910		0736-42-5443
有田市、有田郡	有田		0737-64-1273		0737-64-1263		0737-64-1293
御坊市、日高郡	日高		0738-24-2930		0738-24-2912		0738-24-3617
田辺市、西牟婁郡	西牟婁		0739-26-7941		0739-26-7911		0739-22-4115
新宮市、東牟婁郡	東牟婁		0735-21-9632		0735-21-9612	串本支所 保健環境課	0735-21-9631
東牟婁郡のうち古座川町、串本町							0735-72-0525

市町村立学校は、市町村所管課へ、私立学校は県庁文化学術課へ、県立学校は県教育委員会主管課へ通報